

# 三重縣公報

第二千六百七號

昭和十一年五月十六日  
土曜日

## 告示

●三重縣告示第五百七號

左記健康保險ノ被保險者證ハ無効トス

昭和十一年五月十六日

三重縣知事 富田愛次郎

記號番號

交付年月日

交付ヲ受ケタル者ノ氏名

勤務工場名稱

所在 地

奥やは二

昭和 一一、三、五

山本 藤吉

△ 小林製材所

一志郡多氣村丹生俣

波ない

昭和 一一、三、七

山本 政男

中村貝卸工場

志摩郡 御座村

●三重縣告示第五百八號

左記保險醫ハ出張診療所ヲ廢止セリ

昭和十一年五月十六日

三重縣知事 富田愛次郎

氏名

出張診療所所在地

渡邊 正

一志郡久居町旅籠町

廳中事項

●敍任辭令

昭和十一年三月三十一日

三重縣師範學校教諭

藤本光

(各通)

武藤英

公立學校職員分限令第八條第一項第四號ニ依リ休職ヲ

命ス 三重縣立桑名中學校教諭 深津登

公立學校職員分限令第八條第一項第五號ニ依リ休職ヲ

命ス 三重縣立尾鷲中學校教諭 上原顯夫

依願本職ヲ免ス 大久保善次郎

同 三重縣立阿山高等女學校教諭

三重縣公立小學校訓導(安濃郡安東校)

吉森松雄

任三重縣立尾鷲中學校教諭

三重縣立阿山高等女學校教諭

福岡才次郎

任三重縣立尾鷲中學校教諭

福岡才次郎

任三重縣立桑名高等女學校教諭

三重縣立尾鷲高等女學校教諭

下岸千春

三重縣立一志實業女學校教諭

鈴木邦子

(各通) 四日市高等女學校書記 漆間善一

河藝郡神戸町立實科高等女學校教諭 稻垣まづ子

三重縣富洲原町立實科高等女學校教諭 竹村禮子

依願本職ヲ免ス 杉本重雄

任三重縣師範學校教諭 石戸谷重郎

六級俸ヲ給ス 七級俸ヲ給ス

任三重縣師範學校教諭

七級俸ヲ給ス

任三重縣女子師範學校教諭

愛知縣立津島高等女學校教諭

上原德

上原德

上原德

上原德

五級俸ヲ給ス但當分ノ内金百圓給與

間瀬悦野

任三重縣女子師範學校教諭

石川勳雄

七級俸ヲ給ス  
和歌山縣師範學校教諭

任三重縣師範學校教諭

山岡次郎

三級俸ヲ給ス但當分ノ内金百貳拾圓給與

三重縣上野商業學校教諭

八級俸ヲ給ス

(各通)

高橋正治

任三重縣立宇治山田中學校教諭

七級俸ヲ給ス

中村義信

三重縣立宇治山田商業學校教諭

任三重縣立宇治山田中學校教諭

秋山幸一

十級俸ヲ給ス

任三重縣立宇治山田中學校教諭

藤森文平

八級俸ヲ給ス

三重縣立名張高等女學校教諭

小島祐三

任三重縣立神戶中學校教諭

六級俸ヲ給ス但當分ノ内金九拾四圓給與

米本宏

任三重縣立木本中學校教諭

六級俸ヲ給ス

金坂豐

任三重縣立桑名中學校教諭

八級俸ヲ給ス但當分ノ内金八拾圓給與

小西とみへ

依願本職ヲ免ス

三重縣公立小學校訓導(河藝郡河曲校)

伊藤正雄

任三重縣立阿山高等女學校教諭

九級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾圓給與

三重縣公立青年學校教諭(阿山郡山田校)

西久保マスキ

任三重縣立尾鷲高等女學校教諭

九級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾圓給與

(名賀郡猪田校)

今高マサヘ

任三重縣立尾鷲高等女學校教諭

十級俸ヲ給ス

三重縣師範學校教諭

任三重縣立飯南高等女學校教諭

三級俸ヲ給ス但當分ノ内金百拾八圓給與

任三重縣立河藝高等女學校教諭

九級俸ヲ給ス

三重縣立名張高等女學校教諭

前川たき

依願本職ヲ免ス

三重縣立尾鷲高等女學校教諭

千馬紀子

任三重縣立名張高等女學校教諭

三重縣立阿山高等女學校教諭

吉川運雄

任三重縣立名張高等女學校教諭

三重縣立木本中學校教諭

任三重縣立名張高等女學校教諭

任三重縣立名張高等女學校書記

九級俸ヲ給ス

任三重縣立四日市商業學校教諭

七級俸ヲ給ス

三重縣立宇治山田中學校教諭

任三重縣立宇治山田商業學校教諭

(各通)

三重縣立鳥羽商船學校教諭

三重縣立志摩水產學校教諭

依願本職ヲ免ス

三重縣立志摩水產學校書記

公立學校職員分限令第八候第一項第五號ニ依リ休職ヲ命ス

三重縣立飯南高等女學校教諭

中山文一

渡邊喜一

藤森政吉

北島正

任三重縣立名賀農學校教諭

岐阜縣立加茂農林學校教諭 佐川 勇

任三重縣立河原田農學校教諭

六級俸ヲ給ス但當分ノ内金九拾圓給與

三重縣公立青年學校教諭(阿山郡花之木校) 本城 隆

任河藝郡神戸町立實科高等女學校教諭

十一級俸ヲ給ス

三重縣鳥羽町立實科高等女學校教諭 眞野 たづ

依願本職ヲ免ス

(各通) 中村 重遠 高木 三夫

任三重縣立宇治山田中學校教諭

九級俸ヲ給ス 山脇 楠英 野瀬 俊

三重縣師範學校教諭兼舍監

三重縣女子師範學校教諭兼舍監 前田 房

(各通) 三重縣立河藝高等女學校教諭兼舍監

依願兼職ヲ免ス

津市立勵精商業學校書記 長谷川 一雄

依願本職ヲ免ス

青木 俊夫

任津市立勵精商業學校書記

十一級俸ヲ給ス但當分ノ内金參拾五圓給與

休職三重縣公立小學校訓導(度會郡豐濱校) 濱川 渡

復職ヲ命ス

任三重縣師範學校訓導

十級俸ヲ給ス但當分ノ内金五拾貳圓給與

三重縣公立小學校訓導(鈴鹿郡龜山校) 渡部 浪

任三重縣女子師範學校訓導

八級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾參圓給與

同 (鈴鹿郡井田川校) 藤田 玄よう

任三重縣女子師範學校訓導

十二級俸ヲ給ス

休職三重縣女子師範學校訓導

川北 博也

復職ヲ命ス

十一級俸ヲ給ス但當分ノ内金四拾九圓給與

三重縣公立小學校訓導

兼二重縣公立小學校長(飯南郡森第一校) 稻本 悦三

任三重縣女子師範學校訓導

六級俸ヲ給ス但當分ノ内金八拾貳圓給與

館 義夫

任三重縣立富田中學校教諭

九級俸ヲ給ス

黒川 晴次郎

任三重縣立津中學校教諭

六級俸ヲ給ス

加藤 健三

任四日市市立商工學校教諭

七級俸ヲ給ス

中谷 賢三

任四日市市立商工學校教諭

八級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾八圓給與

土岐 正康

任四日市市立商工學校書記

十一級俸ヲ給ス

三重縣宇治山田高等女學校教諭 越智 通治

依願本職ヲ免ス

井上 敏彦

任四日市市立商工學校教諭

九級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾圓給與

岩田 一雄

任三重縣師範學校教諭

六級俸ヲ給ス

松本市立女子青年學校教諭 松本 秀雄

任松阪市立實科高等女學校教諭

九級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾圓給與

同 坂井 公

任松阪市立實科高等女學校教諭

八級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾八圓給與

同 山田 トミ

十級俸ヲ給ス

三重縣公立小學校訓導(松阪市第四校)

福田 矯

任松阪市立實科高等女學校教諭ニ任ス

九級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾圓給與

同 (同)

世古 あき子

任松阪市立實科高等女學校教諭

十一級俸ヲ給ス

松阪市立商工青年學校教諭 寺尾 章三

任松阪市立實科高等女學校教諭

九級俸ヲ給ス但當分ノ内金六拾圓給與

宮下 久郎

任松阪市立實科高等女學校教諭

十一級俸ヲ給ス

滿田 源作

任三重縣師範學校教諭

六級俸ヲ給ス

昭和十一年四月一日

三重縣師範學校教諭

高塚 武夫

依願本職ヲ免ス

昭和十一年四月四日

三善 協中

任三重縣立尾鷲中學校教諭

七級俸ヲ給ス

三重縣立尾鷲中學校書記 岡 利滿

依願本職ヲ免ス

昭和十一年四月六日

京都府農林主事補 白井 正己

任三重縣立農林學校教諭

六級俸ヲ給ス

三重縣公立青年學校教諭

(桑名郡桑名町立青年學校)

山川 逸平

任四日市市立商工學校教諭

十級俸ヲ給ス

三重縣立尾鷲中學校教諭兼舍監

安井 直康

依願兼職ヲ免ス

昭和十一年四月八日

山梨縣立甲府高等女學校教諭

佐藤 廣治

任三重縣師範學校教諭

四級俸ヲ給ス

昭和十一年四月十六日

三重縣立宇治山田中學校教諭

木村 鐵造

依願本職ヲ免ス

伊藤 正治

任三重縣立志摩水產學校教諭

九級俸ヲ給ス

伊藤 芳彦

任三重縣立志摩水產學校教諭

八級俸ヲ給ス

昭和十一年四月十七日

三重縣公立小學校訓導(桑名郡桑名第三校)

佐藤 一男

任三重縣師範學校訓導

九級俸ヲ給ス但當分ノ内金五拾七圓給與

昭和十一年五月八日

地方事務官 江口 見登留

三重縣小學校教員檢定委員會常任委員ヲ命ス

三重縣恩賜獎學資金學資補給詮衡委員會委員ヲ命ス

三重縣屬 北原 康哉

三重縣小學校教員檢定委員會常任委員ヲ免ス

昭和十一年五月十一日

三重縣衛生技手 山中 賢三

願ニ依リ本職ヲ免ス

● 出向

三重縣女子師範學校教諭山本英雄ハ大分縣、三重縣立宇治山田中學校教諭中森作太郎ハ東京府、同教諭甲田實雄ハ山梨縣、三重縣女子師範學校教諭佐々木八重ハ鳥取縣、三重縣立四日市商業學校教諭鈴木一夫ハ東京府、同河原田農學校教諭鈴木太郎ハ岐阜縣、津市立高等女學校教諭原百合子ハ千葉縣、三重縣立木本中學校教諭柴田留信ハ愛知縣へ孰モ昭和十一年三月三十一日轉任セリ

● 死亡 休職三重縣統計主事奥山清ハ昭和十一年四月十八日死亡セリ

彙報

●第五回生命表新刊ニ付左記御了知ノ上御希望ノ向ハ  
五月二十五日迄ニ希望部數總務部統計課へ申込相成度

記

内閣統計局編纂

第五回生命表  
四六倍版  
統計圖  
定價 一百三十七葉  
送料 一圓七十一錢  
内地 二五錢  
外地 二二錢

内容  
第五回生命表  
第一回乃至第四回生命表トノ比較  
第五回生命表ヨリ觀タル日本人ノ生命  
第五回生命表ノ作成ニ用キタル資料  
第五回生命表ノ計算方法

表附  
年金現價及純保險料表  
計算基數表  
各國生命表トノ比較

廣 告

●工事入札公告

工業試驗場建築工事

國兒學園第四家庭寮建築工事

右請負希望ノ者ハ當廳土木課ニ付規程設計仕様書並圖  
面實地熟覽ノ上來ル五月二十二日午後十一時迄ニ當廳  
ニ到着スル様入札書郵送スヘシ翌二十三日午前十時開  
札ス

昭和十一年五月

三 重 縣

通牒照會

●社兵第一、四六五號  
昭和十一年五月十六日

學務部長

支廳長殿  
各市町村長殿  
各中等學校長殿

海軍生徒募集ニ關スル件

昭和十二年度海軍生徒募集ニ關シ左記ノ通り通知有之候ニ付貴部内一般へ周知方御取計相成度此段及通牒候也  
追テ細部ニ關シテハ左記各學校試験委員宛照會スル様御指示相成度申添候

- 一、海軍兵學校志願者 廣島縣江田島海軍兵學校海軍生徒採用試験委員
- 一、海軍機關學校志願者 京都府下中舞鶴海軍機關學校海軍生徒採用試験委員
- 一、海軍經理學校志願者 東京市京橋區小田原町三丁目海軍經理學校海軍生徒採用試験委員

海軍兵學校 海軍機關學校 海軍經理學校

採用員數	年 齡
二百四十名	大正七年四月二日ヨリ大正十年四月一日迄ノ出生者 但シ海軍下士官兵タル志願者ニシテ昭和九年六月二十九日以前入團者ハ大正三年四月二日以後出生ノ者
八十名	大正五年四月二日ヨリ大正十年四月一日迄ノ出生者 但シ海軍下士官兵タル志願者ニシテ昭和九年六月二十九日以前入團者ハ大正三年四月二日以後出生ノ者

學 歷	制 限	ナ シ	同	上	同	上
試驗 身體 檢 査	昭和十一年七月下旬乃 至八月上旬	同	同	上	同	上
日期 學術 試驗	昭和十一年十二月下旬	同	同	上	同	上
學術 試驗 程度	概ネ中學校第四學年第 二學期修了	同	同	上	同	上
出願 締切 期 日	昭和十一年六月二十日	同	同	上	同	上
志願 校ノ 選擇	海軍兵學校志願者ハ別 ニ海軍機關學校ヲ志願 スルコトヲ得	海軍機關學校志願者ハ 別ニ海軍兵學校又ハ海 軍經理學校ヲ志願スル コトヲ得	同	同	上	上

注 意

- 一、學術試驗科目 代數、幾何、英語、國語、漢文、作文、日本歷史、物理、化學
- 口頭試驗
- 二、志願書類ハ當該志願校ノ海軍生徒採用試驗委員ニ請求スベシ(郵送ノ場合ハ二錢切手封入ノコト)

### 通牒照會

●商第七四四號

昭和十一年五月十六日

支 廳 長 殿  
各 市 町 村 長 殿

經 濟 部 長

#### 二硫化炭素製造業者ノ現在數調査ノ件

日本二硫化炭素工業組合設立ニ關シ必要有之候ニ付貴部内ニ於ケル二硫化炭素ノ製造ヲ業トスル者(二硫化炭素以外ノ商品ノ製造ヲ業トスル者ニシテ其ノ商品ノ原料トシテ二硫化炭素ヲ製造スル者ヲ含ム)ノ現在數御調査ノ上來ル二十五日迄ニ御回報相成度此段及照會候也

追而右期日迄ニ御回答ニ不接時ハ該當者無之モノトシテ處理可致候條御了知相成度申添候

●耕第九〇三號

昭和十一年五月十六日

支應長殿

各市町村長殿

經濟部 長

災害防止施設耕地事業ニ關スル件

昭和九、十兩年ニ於ケル異狀ナル各種災害ノ慘禍ニ鑑ミ之カ防止施設耕地事業ノ計畫ニ付參考ト致度候條左記様式ニ依リ本月二十五日迄ニ必ス回報相成度此段及通牒候也

追而本調査ハ急ヲ要シ候ニ付調査未了ノモノニ付テハ見込記入相成度

注意事項

- 一、種別トハ調査項目中ノ種別ヲ云フ
- 二、數量トハ種別毎ノ箇所總數、總延長、又ハ合計面積トス但シ數量ノ表示ハ
  - (イ) 箇所數ニテ示スヘキモノハ溜池、井堰、橋梁、樋門、樋管、堀井戸及揚水機
  - (ロ) 延長(單位間)ニテ示スヘキモノハ農道、水路、堤塘及法留工
  - (ハ) 面積(單位反)ニテ示スヘキモノハ暗渠排水、床締及客土竝開墾
- 三、關係面積(單位反)及事業費トハ種別毎ノ關係面積又ハ事業費合計トス

記

調査項目

( ) 市郡 村町

種別	災害別	新設、改築ヲ要スル事項	數量	事業費	關係面積	備考
----	-----	-------------	----	-----	------	----

溜池	
水害防止	餘水吐斷面過少ナルモノ 満水面上ノ餘裕高少キモノ 樋管腐朽甚シキモノ 羽金土ナキ危険ナルモノ 堤塘斷面過少ナルモノ 漏水多キモノ 波除ケ施設ヲ要スルモノ 漏水防止施設ヲ要スルモノ 埋堆土砂ノ搬出ヲ要スルモノ 貯水量増加ヲ要スルモノ 潮抜用トシテ用水ノ潤澤ヲ期スル爲メ 地震波浪等ノ爲缺壞ノ虞アルモノ 疏水斷面不適當ナルモノ 破壞流失ノ虞アルモノ
早害防止	
風潮害其他各種災害防止	
水害防止	

井堰	
早害防止	治水不著シク支障アリト認めラルモノ 餘水吐、土砂吐、舟通シ等構造不適當ナルモノ 構造不完全ノモノ 用水補給ノ爲メ 破壞流失ノ虞アルモノ (海岸ニ近ク)
農道水害防止	洪水セシムル虞アルモノ 屢々被害ノ虞アルモノ 用土不良ニテ崩壞シ易キモノ 治水上、利水上支障アリト認めラルモノ 通水能力充分ナラサルモノ 勾配特ニ急ナルモノ 護岸缺壞ノ虞アルモノ 位置竝ニ工法ノ變更ヲ要スルモノ 土砂吐、餘水吐ヲ必要トスルモノ
水害防止	



揚水機	旱害防止	風潮害其他 各種災害防止	堀井戸 (鑿井戸 横井戸)	旱害防止	開墾		法留工	其他
					水害防止	風潮害其他 各種災害防止		
洪水ヲ除去スル爲メ	用水補給ノ爲メ	潮拔用ノ爲メ	潮害除去ノ爲メ	用水補給ノ爲メ	伏流水ノ利用	災害ヲ屢々被ル虞アル耕地ヲ放棄セシムル爲メ以テ開墾スル場合	換地開墾	既耕地保護ノ爲メ又ハ水路道路等ノ保護ノ爲メ

昭和十一年五月十六日印刷發行

三重縣公報(第三種郵便物認可)

# 三重縣廳

三重縣津市下部田千六百十九番地ノ二  
 印刷所 三  
 振替口座番號 名古屋一四五〇六番